

会議録

令和3年第4回

仙南地域広域行政事務組合  
教育委員会定例会会議録

令和3年11月24日開議

## 令和3年第4回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録

1. 召集日時 令和3年11月24日（水） 午前10時
2. 召集場所 仙南芸術文化センター 平土間ホール
3. 出席委員 教育長 船迫邦則、委員 阿部 誠、委員 半澤芳典、  
委員 永井 哲、委員 鈴木仁一
4. 欠席委員 なし

### 5. 説明のため出席した者

教育次長兼視聴覚教材センター所長 加藤雅章、  
仙南芸術文化センター館長 玉渕博之、  
仙南芸術文化センター主幹兼総務係長 渡邊一弘、  
教育係長兼文化振興係長 佐々木洋佑、  
主査 山田純土、主事 三ツ澤音々、主事 星井理賢

6. 開 会 午前10時

### 7. 令和3年第3回仙南地域広域行政事務組合教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
( 質 疑 )	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

### 8. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、半澤芳典委員にお願いいたします。
半 沢 委 員	はい。

### 9. 報 告

#### 報告第1号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の就任について

仙南地域広域行政事務組合教育委員会委員の就任について、当組合第253回議会定例会において、永井 哲委員の任命について同意を得て、就任したこと、船迫教育長よりご報告申し上げます。  
(永井委員から挨拶)

#### 報告第2号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会教育長職務代理者の指名について

仙南地域広域行政事務組合教育委員会教育長職務代理者の指名について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、阿部 誠委員を指名したこと、船迫教育長よりご報告申し上げます。  
(阿部委員から挨拶)

#### 報告第3号 主な事業等の経過について

教育委員会事務局・視聴覚教材センター事業の経過については山田主査、仙南芸術文化センター事業の経過については星井主事より、資料3にてご報告申し上げます（報告後、事業の様子をまとめた映像をご覧いただいた）。

( 質 疑 )	
---------	--

船迫教育長	編集、映像とありがとうございます。改めて見まして、子どもたち、町民は良いなと感じました。聴く文化、観る文化、する文化、それらをバランス良く触れることができていると実感できました。また、教材センターにつきまして、Zoomの講座が報告されました。12月の冬休みのとき、西住小学校で公開講座があります。そこでオンラインに取り組もうと考えておりまして、得意な教員も、苦手な教員向けも参加できる講習会について、教材センターと連携して実施する予定がございます。 各委員からもご意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。
鈴木委員	映像のなかで、子どもたちが楽しそうに活動している姿、ひしひしと感じられました。当町でも必要に応じて、活用していきたいと思いました。
阿部委員	身体作りダンスですが、コロナ禍ということで、マスクをして感染対策をしながらでの実施ということで、しっかりしていると思いました。信頼づくり、友だちづくりに効果的だと思いました。いじめの防止にも、ダンスは有効だと思いますので、続けていっていただきたいと思います。
半沢委員	プロに直接ご指導いただくことは地域性もあるので貴重な機会だと思いました。いろいろな学校で活用していきたいと思いました。素晴らしい活動だと思います。
永井委員	子どもたちの非認知能力の育成の重要性が問われる中、こうした活動は良いことだと思いました。子どもたちが楽しそうで、自分の思いを表現している姿が見られて、本当に良いことだと思いました。
船迫教育長	ほかになければ承認したいと思いますが、よろしいでしょうか。〈なしとの声〉
	報告のとおり承認

## 10. 議 事

### 議案第1号 令和4年度仙南地域広域行政事務組合視聴覚教育事業計画(案)・仙南広域圏の振興発展に資する事業計画(案)について

上記の計画(案)について、佐々木係長より別紙(資料4)にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	2市7町の一人ひとりの皆さんが生きがいを感じていただけるような取り組み、ねらい、推進するにあたっての4つの柱についてご説明いただきました。
半沢委員	いろいろと広範囲にわたって事業を展開していると思いました。3点ほど質問します。基本目標の中で、GIGAスクール構想についてありますが、事業の見直しを図るということで、令和4年度は事業計画を立てるにあたり、どこの見直しを図ったのか教えてください。次に、調査・研究を行っていくということですが、具体的に令和4年度にどういったことを進めていくのか教えてください。ICT関連は、教材センターの意味ということを見直すべきときが来ていると思っていて、従来の貸し出し業務だけでは、現場や市民から外れてしまうと思っていて、そこで調査・研究が重要だと思いますので、質問いたします。3つ目ですが、各種団体との連携とのところで、情報提供ですとか、外部講師を招いての講習についてですが、具体的にどういったことをするのか教えてください。
佐々木係長	GIGAスクール構想についての事業の見直し、調査・研究の検討のご質問につきまして、関連性が高いので、まとめて回答いたします。学校の教員の中でニー

	<p>ズをどういった形で把握しているとのことですが、小教研・中教研の中で、先生たちからニーズを把握したいと考えておりました、本年度、実施を検討していたのですが、コロナの状況で中止になってしまいましたので、来年度、改めて実施できるよう調整していきたいと考えております。情報提供につきましては、小教研、中教研の中で、教材センターで専門的な講師をお招きし、情報提供していきたいと考えております。</p> <p>現場では、ここ数年ネット環境が大きく変わってきております。特にオンラインの情報提供が始まっていますので、教材センターとして、各団体にどういった情報提供をしていけるのかが課題だと考えております。ニーズに合ったものに変えていきたいと考えています。具体的な方法ですが、視聴覚教育指導員の方々と定期的な会議を開いております、そこで社会教育関係のニーズの把握に努めております。学校現場につきましては、学校教育専門部会、小教研、中教研において、議題に上げていただいたり、アンケートを実施したり、ご意見の聞き取りをしながら、ニーズの把握に努めたいと考えております。また、教材の貸し出し業務の中で、利用者の方からご要望をお聴きしております、それらを集約しながらニーズの把握、調査・研究をしている状況です。</p>
半 沢 委 員	<p>小教研、中教研の中で、ニーズの把握をしていることに異議はないのですが、加えていただきたいという視点があります。過日、白石市教育委員会定例会の中で、保護者委員からご意見がありました。それは、G I G Aスクール構想は、各学校でのネット環境だったり、一人一台端末が整備されたりと、そこまでは良いのですが、学校間格差、あるいは学校内での得意な先生とそうでない先生との格差が出ることを懸念しているというご意見でした。格差を排除してほしいというご意見でした。そうしたこともあり、市内でGoogle Meet を使って全学校をつないで研修会を行ったのですが、想定していたものと悩みが違ったのです。詳しい人、あまり使わない人とのニーズが結構違ったのです。そうしたことから、得意な人たちからの意見だけを聞くのではなく、あまり使わない人からのニーズの把握も大事だと思います。教材センターが発展するうえで必要だと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
加 藤 教 育 次 長	<p>教材センターが注力すべきところは、まさに半沢委員のご指摘のところだと思っています。船迫教育長からの西住小学校の研究事例にもございましたが、詳しい先生というのは、ご自分で調べて自主的にいろいろなことをやり、クリアしていけると思います。苦手な先生は、苦手なところで止まってしまい技術があがらない、あるいはその場だけしのげれば良いと思っている方もいると思います。そうすると、校内で格差が生まれてくると思います。2市7町の広範にわたってやるには教材センターの職員の人数が限られていますので、難しいところもございますので、半沢委員のご意見にございました、高いレベルということより、底上げにエネルギーを注ぐほうが、地域全体としてはメリットにつながると考えています。半沢委員のご指摘をまず考え、その上で、上級レベルの先生方の要望にも応えられるよう両面で事業を展開できればと考えています。</p>
船 迫 委 員	<p>柴田町では、共有ドライブを持っています、そこで今さらで聞けないこと、初級者向けのコーナーを設け、参考にできるようにしています。それと、専門性の高い人たちと情報共有できるコーナーとを整理し、設けたいと考えています。これについては、教育長会のほうで話題提供しながら進めたいと思っています。</p>

鈴木委員	<p>学校現場のニーズに合わせるということは、とても大事な視点だと思います。学校の現場では、教育の充実、発展のためという目的があり、その手段としてICTを使っています。調査・研究の中で、アンケート調査だったり、指導員、専門員の人たちの意見を聞いたりするということですが、小規模校、大規模校でも意見や求めるものが違うのかなと思います。村田町のICTとして、来年4月から全町あげて小学校1～3年生の全教科の教材配信に取り組みをしていきたいと考えています。</p>
半沢委員	<p>柴田町さん、村田町さん、当市（白石市）で、GIGAスクール1つとっても、やろうとしていること、各課題が違うのだと思います。</p> <p>各基礎自治体でやっていることと、2市7町全体、仙南広域でやることの差別化を図っていかないと存在意義がなくなってしまう。従前の貸し出し業務だけやっている、現場のニーズと解離が大きくなってしまおうという印象があります。中・長期的な視点で事業を考えていっていただきたいです。</p> <p>もう1つ質問ですが、AZ9パスポートについて、どのような実績を把握しているのか、教えていただきたいです。</p>
加藤教育次長	<p>AZ9パスポートの利用状況についてですが、事業報告、決算に併せ報告しておりますので、また別の機会で報告したいと思います。</p>
半沢委員	<p>子どもたちが、直接いろいろな施設に行き、直接体験することは大事だと思いますので、ご家庭に利用していただきたいです。ホームページでも、学校を通してでも、今まで以上に宣伝をしていってほしいと思います。</p>
永井委員	<p>自作教材のデジタル化の話がありました。学校現場でデジタル環境が整っていく中で、教員がDVDを借りに行く負担もありますので、オンデマンドで利用できることは助かりますので、促進していってほしいと思います。すでにYouTubeにアップしているのでしょうか。</p> <p>それと、出前講座について質問ですが、今のニーズに沿った対応で素晴らしいと思いました。公民館などWi-Fi環境が整っていないところもまだまだあります。教材センターのタブレットなどは、Wi-Fi環境がないところでも出前講座はできるのでしょうか。</p>
加藤教育次長	<p>教材のDVD化は完了してしまっていて、この後、YouTubeにアップすることになるのですが、教育行政点検評価の委員さんからもご意見あったことですが、VHSをDVDにすることはそれほど問題ないのですが、それをそのままYouTubeにアップすることは画質の劣化が大きく、そのままアップしただけでは、利用につながるかが疑問であると考えています。画質をよくしてオンデマンドに対応できるかが課題だと思っています。また、DVD教材の貸し出しですと利用者数が1クラスで何人とか把握できるのですが、YouTubeですと、クラスで1回視聴すると1回の再生回数しかならない、そういったことも課題としてあります。</p> <p>続きまして、Wi-Fi環境についてですが、役場関連だと決められた機材、決められたパソコンでしかつなげないという状況があります。当教材センターでモバイルルーターを業者からレンタルしてしまっていて、ネット環境がない会場で対応しています。本来は、現状のモバイルルーターの借り上げでなく、タブレット端末自体に通信契約をして講座ができることが望ましいと考えています。現状でも対応はできるのですが、より良いモバイル環境が整備できるよう、財政部門に予算の働きかけをしていきたいと考えております。</p>

船迫教育長	今いただいた意見について、事務局には反映できるよう検討をしてほしいと思います。ほかに、質問、異議はございませんか、なければ原案のとおり承認したいと思います。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

**議案第 2 号 令和 4 年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター事業計画 (案) について**  
上記の計画 (案) について玉渕館長より、別紙 (資料 5) にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

**議案第 3 号 令和 3 年度仙南地域広域行政事務組合教育費一般会計補正予算 (第 3 号、第 4 号) (案) について**

上記の補正予算 (案) について山田主査より、別紙 (資料 6、7) にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

**議案第 4 号 令和 3 年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計補正予算 (第 2 号、第 3 号) (案) について**

上記の補正予算 (案) について渡邊主幹より、別紙 (資料 8、9) にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

**議案第 5 号 令和 4 年度仙南地域広域行政事務組合教育費一般会計当初予算 (案) について**  
上記の当初予算 (案) について三ツ澤主事より、別紙 (資料 10) にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

**議案第 4 号 令和 4 年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計当初予算 (案) について**

上記の当初予算 (案) について渡邊主幹より、別紙 (資料 11) にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	
船迫教育長	質問、異議はございませんか。 <なしとの声>
	原案のとおり決定

## 11. 協 議

次回教育委員会定例会の日程について

山田主査より、資料12にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	<質疑なし>
船迫教育長	令和4年3月24日(木)午後2時から、次回の定例会を実施いたします。

## 12. その他

### (1) 仙南ふるさとC-M(コミュニティ・メディア)グランプリについて

佐々木係長より、資料13にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	<質疑なし>
---------	--------

### (2) AZ9ジュニア・アクターズ第29回公演について

佐々木係長より、資料14にてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	<質疑なし>
---------	--------

### (3) その他

玉淵館長より、近々に開催する主催公演(3事業)について、チラシにてご説明申し上げます。

( 質 疑 )	<質疑なし>
---------	--------

## 13. 閉 会 午後0時10分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

令和4年11月24日

教 育 長

署名委員